

Vol.06 学校の先生に対する意識調査

学校は勉強する場であると同時に、友達・仲間・先輩・後輩・先生等かけがえのない人間関係を築く大切な場所でもあります。そんな大切な人間関係の中でも今回は、先生に対しての印象や好意度など、先生とのコミュニケーションに着目し、調査を行いました。

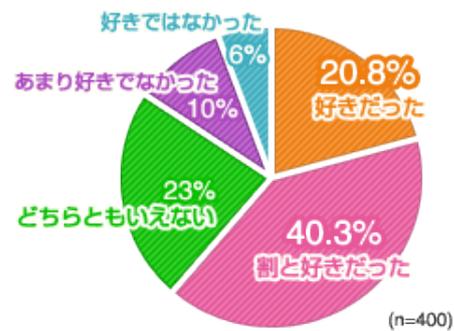
調査概要

調査対象：全国の高校3年生400名
調査方法：インターネットリサーチ
実施時期：2006年3月



Q 先生に対する好意度は？

先生が「好きだった」という意見は約2割で、「割と好きだった」という意見約4割と合わせると、約6割の生徒が先生のことを好きだったと回答しています。「好きではなかった」という回答は6%しかありませんでした。この結果から生徒に好かれている先生が多いことがわかります。



【図1】学校の先生のことを好きでしたか？(単数回答)

Q 嫌いな先生像は？

嫌いな先生のタイプとしては、生徒のことを尊重せず、自分本位な先生や、ねちねちと説教をするしつこい先生などが多く上がっています。

- ・自分を認めてくれない先生
- ・えこひいきする先生
- ・自分の意見を押し付ける先生
- ・自分の非を認めない先生
- ・授業が下手な先生
- ・生徒を見下す先生
- ・いやみを言う先生
- ・しつこい先生
- ・生徒の気持ちを理解しない先生
- ・すぐに怒鳴る先生

など…

【表1】どのような先生が嫌いですか？

Q 印象に残った先生の言葉は？

嬉しかった言葉としては、自分の努力や結果を賞賛し、認めてもらえたことに対する言葉が多いようです。一方、嫌だった言葉としては、誹謗・中傷の言葉や、バカにされたり、突き放されたような言葉が多いようです。

嬉しかった言葉	嫌だった言葉
おまえならどこへ行っても大丈夫 おめでとう やればできるじゃん よくがんばったね 君ならやれるよ ○○さんらしいね！ 担任できてよかった 卒業してもまた顔を見せてください 成績上がったな 信じてるからな	その学部は無理だ ところが腐ってる 太ったな 勝手にすれば 帰れ 制服もまともに着れないくせに… スカートの短い 学校辞めろ 馬鹿かおまえは これだからだめなんだ
など…	など…

【表2】今までに学校の先生に言われて一番嬉しかった言葉・嫌だった言葉

🏠 まとめ

今回の調査では、多くの先生が生徒に好かれていることがわかりました。しかし、生徒の気持ちを考えてくれない先生や、まわりくどい先生などは、生徒たちから嫌われてしまう傾向にあるようです。

また、生徒のことを思い、生徒を信頼してかけられた言葉は生徒の心に良い印象として残るようです。

いつも生徒のことを思って行動できる先生こそが生徒から好かれるのだと思います。そして、今回の結果で半数を超える生徒が先生のことを好きだと答えているのは、多くの先生たちが生徒のことを思って行動できていることの証なのではないかと思えます。

毎月最終
火曜日
更新

kanko ホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

kanko ホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。

ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

<http://ozaki.jp/homeroom/>